

受賞名：全国少年警察ボランティア協会賞

タイトル：わたしのまちのおまわりさん

氏名：中里 心春

小学校名：埼玉県 本庄市立児玉小学校 三年

「カタッ」朝おきてポストの中をのぞくと、白い紙が入っていました。読めない漢字があったので、お母さんに言って教えてもらいました。送りぬしは、なんとおまわりさんからでした。家のまわりをパトロールしてくれたそうです。おまわりさんから手紙がとどいたことにもビックリしていたのですが、その手紙を書いてくれた時間にもビックリでした。「午前二時十七分」と書いてありました。お母さんにもかくにんしてみたら、昼間ではなくて、ま夜中だと分かりました。わたしがねている時間だったので、気がつきませんでした。わたしはくらいみちがながてです。そんな中をパトロールしてくれたおまわりさんはすごいなと思いました。わたしが学校に行っている昼間だけでなく、ねている時間もみまもってくれていることに、ありがとうとつたえたいです。

またべつの日には、お母さんが仕事から帰ってきて、げんかんのかぎをあけたとき、そのままかぎをさしっぱなしにしてしまった時がありました。「ピンポーン」と家のチャイムがなりでてみると、そこにはおまわりさんのすがたがありました。わたしはそのすがたに少しドキドキしてしまいました。うちにおまわりさんが来るなんてゆめにも思わなかったからです。「かぎがさしたままになっていますよ。気をつけてくださいね。」とやさしく教えてくれました。お母さんは、「ありがとうございます。」と言っていました。ふだん、あまり話すことがないおまわりさんだけど、話してみると、やさしそうでした。でも、あんまりがんばりすぎないようにからだを大事にしてください。たまにはやすんでください。とつたえました。わたしたちのまちをまもってくれるおまわりさん、いつもありがとう。

わたしに悪い人をつかまえたりするのはムリだけれど、こまっている人には声をかけたり、たすけてあげたいなと思いました。